

## 事業計画書

### 1 事業名及び目的

事業名	
目的	

### 2 事業計画書

期 日	
場 所	
対象者数	
事業内容	
期待される 効果	



様式第1（第5条関係）

団 体 概 要 書

団 体 名	
代 表 者 名	
住 所	
事務担当者 住所・氏名	
団体創設の目的	
団体構成員の概要	
団体の活動実績	

団体の規約を添付してください。

年 月 日

鹿児島市長 殿

住 所

団 体 名

代表者名

### 暴力団排除に関する誓約・同意書

鹿児島市国際交流活動助成事業実施要綱第 2 条第 2 項の規定により、下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

また、下記の該当の有無を確認するために、鹿児島市から役員名簿等の提出を求められたときは速やかに提出し、当該役員名簿等及び申請書等に記載された情報が鹿児島県警察に提供されることについて同意します。

### 記

- (1) 暴力団（鹿児島市暴力団排除条例（平成 26 年条例第 4 号。以下「条例」という。）第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- (2) 役員等（法人にあつては非常勤を含む役員、支配人、営業所等（営業所、事務所その他これらに準ずるものをいう。）を代表する者その他いかなる名称を有するものであるかを問わず法人の経営を行う役職にある者又は経営を実質的に支配している者、法人格を有しない団体にあつては代表者、理事その他法人役員等と同等の責任を有する者をいう。以下同じ。）が暴力団員（条例第 2 条第 2 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるなど、暴力団又は暴力団員がその経営に実質的に関与している団体
- (3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している団体
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、いかなる名義をもってするかを問わず金銭、物品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している団体
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している団体
- (6) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している団体
- (7) 前各号のいずれかに該当する団体であることを知りながら、当該団体と取引をしている団体